1	政策企画局	国際金融都市・東京の実現
事業概要	経済の血液と言われる「金融」の活性化は、世界の金融センターと言われているロンドンやニューヨークの例を待つまでもなく、都市の魅力や競争力維持のために不可欠なものであり、今後、東京が世界的な都市間競争を勝ち抜き、成長していくために必須の要素といえる。 また、稼ぐ東京を目指す上でも、東京が、企業の円滑な資金調達や社会的課題解決に資する金融サービスを生み出す国際金融センターに進化するとともに、世界をリードする国際金融都市としての地位を確立することが必要であるため、国や民間事業者等と連携しながら「国際金融都市・東京」の実現に向けた取組を実施する。	
これまでの経過	平成28年11月、国内外の企業経営者や有識者等により構成される「国際金融都市・東京のあり方懇談会」を設置し、金融の活性化や、その課題解決に向けた方策について幅広く議論を行い、平成29年10月に最終とりまとめを行った。この最終とりまとめを参考にしつつ、東京が世界に冠たる国際金融都市として輝くことを目指し、平成29年11月に「国際金融都市・東京」構想を策定し、当構想に沿った事業を展開している。構想策定から数年が経過し、国際金融都市を取り巻く環境が大きく変化したことを踏まえ、令和2年11月、構想の改訂に向けて「『国際金融都市・東京』構想に関する有識者懇談会」を立上げ、令和3年6月まで5回にわたって懇談会で議論を行った。なお、グリーンファイナンスの発展に向けた方策については、令和3年2月に「『Tokyo Green Finance Market (仮称)』の実現に向けた検討委員会」を立ち上げ、同年6月に「Tokyo Green Finance Initiative (TGFI) ~グリーンファイナンス発展に向けた提言~」を受け、懇談会においてTGFIについても議論を行った。こうした議論を踏まえ、令和3年7月、「国際金融都市・東京」構想改訂(案)を取りまとめた。	

- (1)「国際金融都市・東京」構想の改訂
- ・令和3年7月、「国際金融都市・東京」構想改訂(案)を公表
- <「構想」改訂(案)における具体的施策の体系>
 - ○社会的課題の解決に貢献する分厚い金融市場の構築
 - ~「Tokyo Green Finance Initiative (TGFI)」の推進~
 - ・グリーンファイナンス市場の発展
 - ・グリーンファイナンスにおける参加プレーヤーの裾野拡大
 - ・環境施策・環境技術の情報発信とESG人材の育成
 - フィンテックの活用等による金融のデジタライゼーション
 - ・フィンテック企業の誘致・創業・成長支援
 - ・ 資金の繋ぎ手のデジタル化促進
 - ・キャッシュレス化の推進
 - ○資産運用業者をはじめとする多様な金融関連プレーヤーの集積
 - ・資産運用業者等の誘致推進
 - 資産運用業者の創業・成長支援
 - ・金融系人材の育成・金融リテラシーの向上
 - ○各取組に関する情報発信(プロモーション)
- (2)「国際金融都市・東京」構想(平成29年策定)に基づくこれまでの取組
- 構想実現に向けた体制
 - ・金融プロモーション組織である一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo) の設立
 - ・City of London と金融分野のイベント等の連携を内容とした MoU(合意書)を締結
- 魅力的なビジネス面、生活面の環境整備
 - ・金融関係ライセンス登録手続等に関する英語解説書
 - ・金融ワンストップ支援サービス
 - ・東京開業ワンストップセンター
 - ・国家戦略特区等を活用した金融系外国人材等向け生活環境整備
 - ・法人税軽減、相続税見直し等について国に提案要求
- 東京市場に参加するプレーヤーの育成
 - ・金融プロモーション組織である一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo) による海外プロモーション活動の実施
 - 東京金融賞の実施
 - 資産運用業者の体制構築に向けた支援
 - ・金融系外国企業・人材に対する一時的オフィス提供事業
 - · 金融系外国企業発掘 · 誘致事業
 - ・金融系外国企業インセンティブ施策(拠点設立補助金)
 - ・金融系外国企業インセンティブ施策(事業基盤支援補助金)

現在の進行状況(続き)	 ○ 金融による社会的課題解決への貢献 • ESGファンドを活用した社会貢献 • 「Tokyo Sustainable Finance Week」の開催 • サステナブルファイナンスに関する国際連携 (FC4S への加盟) 		
今後の見通し	○「国際金融都市・東京」構想に関する取組を継続。令和3年秋に構想を改訂予定		
問い合わせ先		政策企画局 戦略事業部 戦略事業課 国際 金融都市担当 電話 03 ⁻ 5388 ⁻ 2177	